

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年2月21日 (2013.2.21)

【公開番号】特開2011-180223(P2011-180223A)

【公開日】平成23年9月15日 (2011.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-037

【出願番号】特願2010-41999(P2010-41999)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

G 0 3 B 21/16 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 21/14 F

G 0 3 B 21/16

H 0 4 N 5/74 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月8日 (2013.1.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 9 】

図 2 は、フィルタ挿入口 1 6 からフィルタ部材 2 0 を途中（第 2 フィルタ保持部 2 2 の途中）まで挿入した状態を示してある。

この図 2 のように第 2 フィルタ保持部 2 2 だけが挿入されて、第 1 フィルタ保持部 2 1 がフィルタ挿入口 1 6 から外に出た状態では、接続部 2 6 を支点として、第 1 フィルタ保持部 2 1 を上側に折り曲げることが可能である。

図 3 についても、図 2 と同じ状態を側面から見た図であり、第 1 フィルタ保持部 2 1 を折り曲げて上方に引き上げられた状態を示している。

従って、図 3 に示したように、例えばプロジェクタ装置 1 0 の後端部 1 5 から壁 9 0 までの距離 L として、フィルタ部材 2 0 の長さの約半分（即ち各フィルタ保持部 2 1 , 2 2 の長さ）より若干長い程度で、フィルタ部材 2 0 の交換が可能になる。